

#6捕囚から帰還した民をきよめることの内在的な意義BEV3/27-4/2 主の回復は独特なものです。この回復は、絶対的に純粋で、単一で、聖いものでなければならず、いかなる混合もあってはなりません。こういうわけで、私たちは、多くのエズラやネヘミヤがきよめる働きを遂行することを必要とします。主の回復のすべての段階において、きよめることが必要になります

Aエズラは、「聖なる種」をあらゆる異教のものから分離させることによって、回復をきよめました。1エズラが到着する前、混合がありました。なぜなら、何人かのイスラエル人が異教の妻と結婚し、この混合から子供を生んでいたからです。これは予想であって、この事を私たちは文字通りにではなく、霊的に適用すべきです。2主の回復の中で、「聖なる種」をあらゆる異教のものから分離して、きよめる必要があります。a主の回復は聖なる種です。私たちは純粋になって、聖なる種がいかなる異教のものとも決して混合しないようにしなければなりません。b回復が聖いとき、私たちは主の祝福を見るでしょう。B家が建造された後、私たちはきよめることを必要とします(エズラのリーダーシップの下に見られます)。都が建造された後、私たちは再びきよめられる必要があります(ネヘミヤの絶対さに見られます)。エズラ10:10 祭司エズラは立ち上がって彼らに言った、「...11だから、今、エホバ、あなたがたの父祖の神に告白して、彼のみこころを行ない、この地の民から、また外国の女から自らを分離しなさい」。ネヘミヤ13:30 こうして、私は彼らをすべての外国のものから清めた...C諸地方召会の中で、私たちはすべての混合から徹底的にきよめられなければなりません。俗なあらゆるものと、主の回復の天的な性質と相いれないあらゆるものは、除き去られなければなりません。IIバビロンとは、神の事物と偶像の事物との混合です。バビロンの原則とは、人の事物を神の御言と混合させ、また肉の事物をその霊の事物と混合させるという原則です。Aバビロンの一部であるものはすべて、神の目に忌むべきものです。バビロンの原則であるものはすべて、サタンに神の民を打ち破る立場を与えます。B神は他のどんなものよりもバビロンの原則を憎みます。私たちが自分の中にあるバビロンの事物すべてを裁く時はじめて、私たちもバビロンの原則を憎むと言い表すことができます。III使徒21章とヤコブの手紙には混合があります。ヤコブは、旧約と新約を混合させ、新しい経綸と古い経綸を混合させ、神の新しい民と古い民を混合させ、新しい人と古い人を混合させました。A使徒21章は、エルサレムに在る召会の中の重大な混合を暴露しています。ユダヤ人信者たちは、依然としてモーセの律法を守り、旧約の時代にとどまっており、ユダヤ教の強い影響の下にあり、神の新約エコノミーと時代遅れの旧

約エコノミーとを混合させていました。B律法の時代が完全に終わっていることと、恵みの時代が完全に尊ばれるべきであることと、これら二つの時代の区別を顧みないことはすべて、神による時代の行政に反しており、キリストの表現としての召会を建造する神のエコノミーのご計画に対する重大な損害になることを、彼らは知りませんでした。C律法は、神が何であるかにしたがって人に要求します。恵みは、神が何であるかをもって人に供給して、神の要求に応じます。恵みは、人によって享受された神です。IV神の子供たちの間の大きな問題は、自己と霊との混合です。ヘブル4:12 なぜなら、神の言は生きていて効力があり、どんなもろ刃の剣よりも鋭く、魂と霊、関節と骨髄を切り離すまでに刺し通して、心の思考と意図を識別することができるからです。Aこの混合は、多くの人に神に仕える資格を失わせます。なぜなら、彼らの霊の中には多くの混合があり、この混合は神を喜ばせないからです。B私たちの最も内なる部分にある霊は、純粋であり、汚れていません。しかしながら、霊は魂と体を経過して出て来るとき、汚れと腐敗によって汚染されるかもしれません。2コリント7:1 肉と霊のあらゆる汚れから自分を清め、神を畏れて、聖別を完成しようではありませんか。C霊を対処することの重点は、私たちの内側にある不純な動機や意図やその他の混合を対処することにあります。V私たちは、心と良心と霊において純粋である必要があります。マタイ5:8 心の純粋な人たちは幸いである。彼らは神を見るからである。A心の純粋な人たちは、神を見ます。1心が純粋であるとは、目的において単一であること、神の栄光のために神のみこころを達成するという単一の目標を持つことです。2純粋な心とは、主を唯一の目標とする心です。3新約の意味によれば、神を見ることは神を獲得することと等しく、神を獲得することは、神の要素、命、性質において神を受け入れることであり、それによって私たちは神で構成されます。神を見ることは、私たちを造り変えます。なぜなら、私たちは神を見るとき、神の要素を私たちの中へと受け入れ、私たちの古い要素が排出されるからです。2コリント3:18 しかし、私たちはみな、主の栄光をおおひのない顔をもって、鏡のように見つめ、そして反映して、栄光から栄光へ、主と同じかたちへと徐々に造り変えられていきますが、それはまさに主なる霊からです。4神を見ることは、神・人であるキリストの栄光のかたちへと造り変えられることです。それによって私たちは、神の命において神を表現し、また神の権威において神を代行します。5私たちは、主の回復のために心が純粋で、単一であるべきです。そうしてはじめて、私たちは回復にとって助けとなるでしょう。B私たちは、正しい良心を持つ必要があるだけでなく、純粋な良

心も持つ必要があります。使徒24:16 私も神と人に対して、とがめのない良心を常に持とうと、自分自身を訓練しております。2テモテ1:3 私は、...純粋な良心の中で、先祖たちから、仕えている神に感謝しています。

1正しい良心とは、神と人に対してとがめのない良心です。**2**純粋な良心とは、あらゆる混合からきよめられている良心です。そのような良心は、パウロと同じように、私たちは神と彼のみこころだけを尋ね求めていると証します。**3**働きにおける第一の資格は、霊の純粋さです。**1**霊が純粋である人を見いだすのは、とても困難です。純粋さは、リーダーシップにおける必要条件であり、また私たちの奉仕の基本的な条件です。混合の問題は、働き人の間の最大の問題です。純粋でないことが、往々にして誤解と疑いの源です。1テモテ3:9 純粋な良心をもって、その信仰の奥義を保っていなければなりません。**2**私たちは、霊の中のすべての混合を完全に対処する必要があります。そうすれば、私たちの霊が解放されるとき、危険ではなく、他の人たちに対して問題を起すこともないでしょう。**3**もし私たちが神によって用いられたいなら、私たちの霊は解放されなければならず、また私たちの霊は純粋でなければなりません。2コリント6:4 あらゆることにおいて、神の奉仕者として自分自身を推薦しています...**6** 純潔にも、知識にも、辛抱強さにも、親切にも、聖い霊にも、偽りのない愛にも。**VI**新エルサレムの都は純金であって、透き通ったガラスのようです。都の大通りは純金であって、透明なガラスのようです

A金は神の性質を表徴します。都が純金であることは、都が神聖な性質から出て来ており、神聖な性質をその要素としていることを示しています。**B**大通りと都との純金は透き通ったガラスのようです。これが表徴しているのは、都全体が透明であって、不透明な所が全くないということです。**1**もし私たちが神の性質を私たちの唯一の道とするなら、私たちは純粋になって、何の混合もなく、また透明になって、何の不透明さもないでしょう。**2**もし私たちが命を与える霊をもって注入され浸透されるなら、私たちの内なる存在は透明になり、水晶のように透き通るでしょう。**3**もし私たちが真実な召会生活を持ちたいなら、召会自身が純金でなければなりません。完全に神聖な性質から出て来たものとならなければなりません。ここで私たちは、私たちを浄化しきよめる十字架の働きを必要とします。啓1:20 七つの金の燭台の奥義はこうである...七つの燭台は七つの召会である。2コリント5:21 神は罪を知らなかった方を、私たちに代わって罪とされました。それは、私たちが彼の中で神の義となるためです。**D**背教のキリスト教世界と真の召会との間の違いは、一方が混合であり、他方が純粋であるということです。諸地方召会は新エルサレムのよう

に、水晶のように透き通っているべきであって、いかなる混合もあるべきではありません。啓22:1 また御使いは、水晶のように輝く命の水の川を私に見せた。それは神と小羊の御座から、大通りの中央を流れていた。

神戸に在る召会交わりと報告事項

- 3月末から4月のキャンパス福音強化:**
大学の入学時期に、新入生を得るために、キャンパス福音を強化します。このために祈り、キャンパス福音にできるだけ参加してください。
- 調布の姉妹達とのブレンディング:**
3/27-29に、石合姉妹と前田朱美姉妹が神戸にブレンディングに来られます。
- 3月国際長老責任者訓練:**
3/31(金)8:30-17:30 M1,M2,M3
4/1(土)8:30-17:30 M4,M5,M6
4/2(主)13:30-17:00 M7,M8
- 4月福音集会担当按配:**
4/2 三宮・神戸
4/9 魚崎・六アイ
4/16 YP
4/23 六甲
4/30 召会全体@魚崎で合同集会
- 土曜8:30-9:00の預言準備集会担当按配:**
4/1 YP
4/8 三宮・神戸
4/15 夙川
4/22 魚崎・六アイ
4/29 六甲
- 関西・四国・東海ブレンディング集会:**
4/15(土)午前中
兄弟は、@本山学生福音センター、姉妹は、@本山に集まります。
- 関西ブックフェア:**
4/15(土)12:30-15:00
書籍販売とプレゼンテーション:@本山学生福音センター
ブレンディング:@本山
- 5月全国特別集会:**
5/5(金・祝)13:30-15:30 集会1
5/6(土) 10:00-12:00 集会2
5/7(主) 10:00-12:30 パンさき集会、集会4
今年東京に集まります。青少年ブレンディング、子供集会も行われます。
現場参加希望の兄弟姉妹は、宿泊按配もありあるので、4/1(土)までに、各地区取りまとめ、武富夏美Sにまでご連絡ください。

CP1魂や体の中にある不純な意図や動機やその他の混合を対処して、純粋な霊を解放する

IV神の子供たちの間の大きな問題は、自己と霊との混合です **B**私たちの最も内なる部分にある霊は、純粋であり、汚れていません。しかしながら、霊は魂と体を経過して出て来るとき、汚れと腐敗によって汚染されるかもしれません。 **C**霊を対処することの重点は、私たちの内側にある不純な動機や意図やその他の混合を対処することにあります。

ヘブル4:12 なぜなら、神の言は生きていて効力があり、どんなもろ刃の剣よりも鋭く、魂と霊、関節と骨髄を切り離すまでに刺し通して、心の思考と意図を識別することができるからです。

私たちは、霊は清くなければならないと言いましたが、霊そのものは実は汚れてはいません。確かに 2コリント7:1は、「**霊のあらゆる汚れから自分を清め**」と言っていますが、この汚れは霊そのものではなく、魂と体によって影響を受けた[もの]です。...私たちの最も内なる部分にある霊は純粋であり、汚れていません。しかしながら、霊を囲んでいるのは魂と体であり、それらはいずれもサタンの邪悪な要素で混合されており、こうして汚れており、腐敗しています。ですから、霊は魂と体を経過して出て来るとき、汚れと腐敗によって汚染されます。このゆえに、現される時、霊は特定の汚れ、腐敗、不純、不適切さ、他のさまざまな望ましくない状態を帯びます。...私たちは一歩さらに前進して、心のすべての消極的な目的、望ましくない意図、不純な好み、不適切な意志、混合した感情を最後まで対処しなければなりません。それによって霊が出て来ることができるだけでなく、それは真っすぐで、清く、純粋な方法で出て来ます。霊を対処することの重点は、私たちの内側にある不純な意図や動機やその他の混合を対処することにあります。良心を対処することの重点は、すべての混合に対する良心の感覚を対処することにあります。

霊を対処する実行上の方法は、...第一に、私たちは混合を罪定めする必要があります。そして第二に、聖霊の力によってそれらを取り除きます。例えば、もし私たちが曲がった霊を持っているなら、まずこの曲がっていることを罪であると罪定めしなければなりません。第二に、私たちはこの曲がっていることを聖霊の力によって、私たちの内側から除き去らなければなりません。罪定めすることも取り除くことも聖霊の力を通してですが、それでもそれらは私たち自身の率先することによります。私たちは進んでそのような対処を持ち、願わなければなりません。そのとき私たちは聖霊の力から引き出すことができます。聖霊は私たちの意志の協力を要求します。聖霊はこれを得るとき、対処するための力を私たちに供給されます。

証1子供が中3になり、高校受験について初めは楽観的に考えていたのですが、進学の説明会などを聞き、内申点が足りないなどの現実的な問題が明らかになるにつれて、親である私の方が焦ってきてしまいました。少しでも偏差値の高い高校に行かないと、良い大学に入り良い会社に就職することができないのではないかと思います。子供が十分に勉強していないと決めつけて毎日衝突するようになってしまいました。もともと子供には、若い時に主を経験し享受して欲しいと願っていた筈ですが、私の中に不純な願望が多くあったことが暴露されました。しかし毎日の聖書通読や一全集通読、冬の訓練のメッセージを通して、主に照らされ、主を得なければ全ては虚しいことが語られました。私は自分の道を再考し、ある日、車の中で子供の進路についての自分の不純さを主に悔い改め告白しました。志望校に入れますようにという祈りではなく、受験の中で親子が主を経験できるように祈りました。隠された不純な願望のゆえに狂ってしまっていた私の中の方位磁針が、神だけをゴールにすることに定まり、平安が来ました。子供も落ち着いてきて、主の憐れみにより、志望校にも受かりました。主に協力して混合を取り除き、純粋に主を追い求めることができますように。

証26年前、友人を教会の集會に誘い、たびたび来るようになって集會を楽しむようになりました。ある時の集會後に、取り組んで福音を伝えてバプテスマを勧めましたが、様々な理由で拒絶されました。もともと福音を伝えるのが苦手な私はどのように返答したらよいか困ってしまいましたが、近くで聞いていた余力兄弟が話の輪に入り、「言い訳を言っていないで、あなたは早くバプテスマしてください」と、はっきり言われました。それを聞いた友人は反発することなく、むしろはっきり言われて解放されたようでした。それを見ていた私自身は、はっきり言わなかったことを照らされました。私は自分の発言によって失敗することを恐れるあまりに率直に言うことができないでいました。友人の救いを願っているように、実は表面的な平和な関係を維持しようとしていたことを主に悔い改めました。友人はその後集會に来続け、数か月後にバプテスマされ、奉仕をするようになりました。

祈りおお主イエスよ、私の霊は純粋ですが、霊を囲んでいる魂と体はサタンの邪悪な要素で混合され腐敗しているので、霊が出てくるとき不純なものを含んでしまいます。私は自分の意志を使って、照らされ罪定めされること、聖霊の力によって不純な動機が取り除かれることに協力します。

CP2 神のみこころの成就だけを見つめる単一で純粋な心を持つことがリーダーシップには必須である

V 私たちは、心と良心と霊において純粋である必要があります。C 働きにおける第一の資格は、霊の純粋さです。1 霊が純粋である人を見いだすのは、とても困難です。純粋さは、リーダーシップにおける必要条件であり、また私たちの奉仕の基本的な条件です。混合の問題は、働き人の間の最大の問題です。純粋でないことが、往々にして誤解と疑いの源です。2 私たちは、霊の中のすべての混合を完全に対処する必要があります。そうすれば、私たちの霊が解放される時、危険ではなく、他の人たちに対して問題を起すこともないでしょう。2コリント6:4 あらゆることにおいて、神の奉仕者として自分自身を推薦しています...6 純潔にも、知識にも、辛抱強さにも、親切にも、聖い霊にも、偽りのない愛にも、

混合の問題は、働き人たちの間で最大の問題です。私たちはしばしば兄弟たちの中の命に触れるとき、死にも触れます。私たちは兄弟たちの中の神に触れるとき、彼らの自己にも触れます。私たちは柔和の霊に触れますが、頑固な自己にも触れます。私たちは聖霊が彼らの中にあることを見いだしますが、また彼らの中に肉があることを見いだします。...もし神が私たちに言葉の務めにおいて彼に仕えることを意図しておられるなら、またもし私たちが神のために語らなければならないなら、私たちは恵みを求めなければなりません。私たちは次のように言わなければなりません、「神よ、私の中で働いてください。私の外なる人を砕き、それを引き裂き、それを内なる人から分離してください」。もし私たちがこのような解放を経験したことがないなら、私たちが口を開くときはいつでも、無意識のうちに私たちの外なる人を表現するでしょう。...私たちはあるがままの私たちです。私たちは見せかけることはできません。もし私たちが神によって用いられたいなら、私たちの霊は解放されなければならず、この霊は純粋でなければなりません。...もし私たちの外なる人が滅ぼされていないなら、私たちは言葉の奉仕者として仕えるとき、自分自身の荷をもたらずでしょう。主の御名は損失を被ります。それは、命の不足のゆえにではなく、私たちの混合のゆえにです。主の御名は損失を被り、召会も損失を被ります。

召会生活の中で、また主の働きの中での不純は、基本的な殺すものです。それは、あなたが不純であるなら、あなたを含むすべてのものを殺します。...特定の事柄に関して決定を下すとき、不純にならないように、私が何年もの間どれほど恐れおのいていたのかを、主だけがご存じです。

適用: ビジネスパーソン、大学院生編

マタイ5:8 心の純粋な人たちは幸いである。彼らは神を見るからである。心の純粋な人が純粋であるとは、目的が単一であること、神のみこころを達成して神に栄光を帰すというただ一つの目標を持つことです。これは天の王国のためです。私たちの霊は、キリストを受け入れる器官です。私たちの心は、キリストが命の種として成長する土地です。2コリント1:12 私たちはこの世にあって、神の純粋さと誠実の中で、肉の知恵においてではなく、神の恵みの中で振る舞いました。

証 私には心が純粋になりたいという願いが、救われて2年後の大学三年生の時に、主によって起こされました。主は度々、「純粋な心で主を愛するように」と私に語りかけ、また私の心の不純な動機、すなわち、自分の益のため、自分が賞賛されるためなどの隠れた動機を照らしてくださいました。私は自分の不純な動機の罪を告白しました。そして、自分自身の中には神に絶対的に聖別された性質がないので、キリストを全焼のささげものとして取り、神聖な性質にあずかるしか道がないことを認め、祈りました。

この経験は全時間訓練の時に役立ちました。約1000名の訓練生が参加する中で、成功した証を聞くと嫉妬したり、自分が成功すると高ぶったりする中で、私は再び祈りました、「主イエスよ、私は心の純粋な人ではありません。私は全焼のささげものであるあなたに手を置き、あなたと結合します。私の欠点があなたに行き、あなたの徹底的に聖別された性質、完全に純粋な性質を受け取ります」。このようにして、私は肉の働きである嫉妬、焦り、怒りなどから解放され、主の霊で満たされて奉仕に集中することができました。私は主と共に出て行き、福音を大胆に伝えることができました。

更に福音チームにおいて、リーダーシップを発揮することで、心の純粋さが極めて重要であることを実感しました。個人的な好き、嫌いなどに影響されていると、メンバーを公正に裁き、導くことができなかつたからです。私はその都度、「おお主イエスよ、私は自分の不純で、汚れた性質に従ってリーダーシップを発揮することはできません」と祈りました。このようにして、チーム全体が祝福されました。

祈り おお主イエスよ、私は自分の不純な動機などの罪を告白します。全焼のささげものであるキリストと結合し、不純さを主に行かせ、主から神聖な性質を受け取ります。純粋な心で主を愛するように、私から出てくる霊の中のすべての混合を完全に対処してください。神のみこころの成就だけを見つめる単一で純粋な心を持たせてください。